



イベント Astra Automation

NetApp
May 23, 2026

目次

イベント	1
Astra API (ACS) イベントエンドポイント	1
すべてのイベントを一覧表示する	1
パラメータ	1
応答	3
応答	4
応答	5
応答	5
エラー	6
用語の意味	7
イベントを取得する	19
パラメータ	19
応答	19
応答	31
応答	31
応答	32
エラー	32
用語の意味	33

イベント

Astra API (ACS) イベントエンドポイント

イベントAPIは、システム内で発生するイベントへのアクセスを提供します。

すべてのイベントを一覧表示する

GET /accounts/{account_id}/core/v1/events

コレクション内の一致するすべてのリソースのJSON配列を返します。リクエストで個別のフィールドが指定されている場合、アイテムのJSON配列には、一致する各リソースに対して要求されたフィールドが、指定された順序で含まれます。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
含める	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、どのフィールドを返すかを指定します。 URLの例 : "include=id"、"include=id,name" OpenAPI の例: "id" • 例: id 、summary
制限 (Limit)	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に返されるリソースの最大数を示します。 URLの例: "limit=2" OpenAPI の例: "2"

Name	を入力します	入力	必須	説明
フィルタ	string	query	False	<p>コレクションを一覧表示する際に、リソースを返すためにどのフィールドを一致させる必要があるかを示します。</p> <p>サポートされているオペレータは次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • eq - 等号 • lt/gt - より小さい/より大きい • lte/gte - 以下/以上 <p>URLの例 ： "filter=field%20eq%20%27value%27"</p> <p>OpenAPI の例 ： 「field eq 'value'」</p>
OrderBy	string	query	False	<p>コレクションを一覧表示する際の、リソースの並び順を示します。</p> <p>URLの例 ： "orderBy=name"、"orderBy=name%20desc"</p> <p>OpenAPI の例 ： "name desc"</p>
スキップします	string	query	False	<p>コレクションを一覧表示する際にスキップするリソースの数を指定します。</p> <p>URLの例： 「skip=1」</p> <p>OpenAPI の例： "1"</p>

Name	を入力します	入力	必須	説明
カウント	string	query	False	メタデータオブジェクトで返されるリソースの総数。 URLの例 : "count=true" OpenAPI の例 : "true"
続行		query	False	リストの表示を再開するトークンを示します。 URLの例 : "<continue=<continue token="" from="" collection="" metadata=""></continue> OpenAPIの例 : "<continue token="" from="" collection="" metadata=""></continue></continue>"

応答

Status: 200, Returns a JSON array of all matching resources in the collection. If individual fields are specified in the request, the items JSON array will contain the fields requested for each matching resource in the order specified.

Name	を入力します	必須	説明
項目	配列[いずれか : "event_1.4_get_response_body"、配列[]]	True	
メタデータ	"type_astra_metadata_list"	True	

回答例

```
{
  "type": "application/astra-events",
  "version": "1.4",
  "items": [
    [
      "4f8273ee-883d-47f0-a512-9e27b6285f20",
      "Discovering Applications in Cluster"
    ],
    [
      "1cdd26dc-5eb0-4cf4-a0c1-39a9b83720e1",
      "Application Discovered"
    ],
    [
      "2064d1c1-4bc6-466e-9c30-b941a11be16a",
      "Application Discovery Failed"
    ],
    [
      "4325f971-ca9c-4a52-bc9a-da6ec62e6bfe",
      "Application Discovered"
    ]
  ],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

data

イベント固有の追加情報を含むJSONオブジェクト。

Name	を入力します	必須	説明
ttl	番号	False	eventTimeからの秒数を示すJSON数値で、イベントが保持される期間を表します。このフィールドは、イベントが指定された秒数後に自動的に削除される場合にのみ含まれます。削除された場合、イベントに通知先が設定されていると、関連するすべての通知も削除されます。削除された場合、イベントにバナーの掲載先が設定されていると、そのバナーも削除されます。このフィールドが存在しない場合（または値が「0」の場合）は、イベントは自動的に削除されません。
isAcknowledgeable	string	False	バナーを非表示にできるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> 「true」 - バナーは非表示にできます 「false」 - バナーは非表示にできません

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

• Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

event_1.4_get_response_body

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> • "application/astra-event"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> • "1.0" • "1.1" • "1.2" • "1.3" • "1.4"
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> • UUIDv4スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	<p>イベントのドット表記 (.) 階層名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：127 • 定義された正規表現は次のとおりです： ："<code>^[a-z](\.[a-z])+\$</code>"
sequenceCount	番号	True	<p>シーケンスカウントを含むJSON数値。この数値は、新しいイベントが受信されるたびにシステムによって増分されます。</p>
まとめ	string	True	<p>イベントの短縮形（40文字未満）の要約を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：79
eventTime	string	True	<p>イベントが発生した日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
ソース	string	True	<p>イベントを生成するサービスの小文字の名前を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：1 • 最大長さ：19 • 定義された正規表現は次のとおりです： ："<code>^[a-z-]*\$</code>"

Name	を入力します	必須	説明
resourceID	string	True	<p>イベントに関連付けられたリソース ID を含む JSON 文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠
additionalResourceIDs	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、イベントに関連付けられた追加リソースのリソースIDが含まれています。「resourceID」フィールドにはこのイベントに関連付けられた主要なリソースが含まれますが、このフィールドには同じイベントに関連付けられる任意の数の追加リソースIDを含めることができます。イベントに関連付けられた追加リソースがない場合、配列は空になります。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠
resourceType	string	True	<p>イベントに関連付けられたリソースのメディアタイプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：4 • 最大長さ：79 • 定義された正規表現は次のとおりです： <code>:"^application/Vastra-([a-zA-Z])+ \$"</code>

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	True	関連するイベントをグループ化できるようにするUUIDv4相関IDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none">• Astra識別子スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
severity	string	True	<p>イベントの深刻度を示す以下のいずれかの値を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「クリア済み」 - 以前に報告された、ある状態を説明する事象がもはやアクティブではないことを示します。重大度が「クリア済み」のイベントは、同じサマリーと相関IDを使用して照合できるようにします。 • 「不確定」 - 重大度を判断できないことを示します。 • 「informational」 - 予期される正常な状態変化を示します（X.733では定義されていません）。 • 「警告」 - 重大な影響が現れる前に、潜在的または差し迫ったサービス障害を検出したことを示します。 • 「critical」 - サービスに影響を与える状態が発生し、直ちに是正措置が必要であることを示します。「cleared」、「indeterminate」、「warning」、「critical」の定義は、CCITT X.733の8.1.2.3項の定義に基づいています。

Name	を入力します	必須	説明
class	string	True	<p>イベントのクラスを示す以下のいずれかの値を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「system」 - このイベントは、内部イベントまたはリクエストに関連しています。 「user」 - このイベントは、ユーザーが開始したイベントまたはリクエストに関連しています。 「セキュリティ」 - このイベントはセキュリティ上の問題に関連しています。
description	string	True	<p>イベントに関する詳細な説明文を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> 最小長さ：3 最大長さ：1023
descriptionURL	string	False	<p>バナー内のボタンを有効化し、外部ドキュメントにリンクするURLを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> 最小長さ：3 最大長さ：4095

Name	を入力します	必須	説明
correctiveAction	string	False	<p>当該事象に対応して講じるべき是正措置に関する詳細な説明文を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：1023
correctiveActionURL	string	False	<p>バナー内のボタンをUI内のページにリンクするURLを含むJSON文字列。このURLによって問題が解決されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：4095
可視性	array[string]	False	<p>JSON文字列の配列で、各文字列はイベントの表示が許可されているRBACロールを示します。ロールはOR定義されます。任意。省略した場合、任意のRBACロールを持つユーザーがイベントを表示できます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：1 • 最大長さ：63

Name	を入力します	必須	説明
デスティネーション	array[string]	False	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列は、イベントの追加宛先を示します。これらの文字列により、サービスはアクティビティログに加えて、イベントをどこにルーティングすべきかについてのヒントを提供できます。任意。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「notification」 - このイベントは通知としてマークされ、通知APIエンドポイントを通じてアクセスできるようになります。 • 「banner」 - このイベントはバナーとしてマークされています。 • 「サポート」 - このイベントはサポート関連のイベントとしてマークされています。
resourceURI	string	False	<p>イベントに関連付けられた URI を含む JSON 文字列。API操作に関連するイベントのみが含まれます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：4095

Name	を入力します	必須	説明
resourceCollectionURL	array[string]	False	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列は、イベントに関連付けられたリソースの完全に展開されたアクセスURLを示します。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
resourceMethod	string	False	<p>呼び出されたHTTPメソッドを含むJSON文字列。API操作に関連するイベントのみが含まれます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「options」 - OPTIONS API操作 • 「post」 - POST API操作 • 「get」 - GET API操作 • 「put」 - PUT API操作 • 「delete」 - DELETE API操作
resourceMethodResult	string	False	<p>呼び出されたHTTPメソッドの結果を含むJSON文字列。API操作に関連するイベントのみに含まれます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 定義された正規表現は次のとおりです： ："<code>^[1-5][0-9]{2}\$</code>"

Name	を入力します	必須	説明
ユーザーID	string	False	イベントに関連付けられたユーザーIDを含むJSON文字列。ユーザーが開始した操作に関連するイベントのみが含まれます。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠
accountID	string	False	イベントに関連付けられたアカウントIDを含むJSON文字列。アカウントに関連付けられたイベントのみが含まれます。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠
data	"data"	False	イベント固有の追加情報を含むJSONオブジェクト。
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> • Astraメタデータスキーマに準拠

type_astra_metadata_list

Name	を入力します	必須	説明
続行	string	False	
カウント	番号	False	
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

イベントを取得する

GET /accounts/{account_id}/core/v1/events/{event_id}

JSON レスポンスボディに格納された Event API リソースを返します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
event_id	string	path (パス)	True	一覧表示するイベントコレクションのID

応答

Status: 200, Returns the stored Event API resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-event"

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	string	True	<p>リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • "1.0" • "1.1" • "1.2" • "1.3" • "1.4"
ID	string	True	<p>リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • UUIDv4スキーマに準拠
名前	string	True	<p>イベントのドット表記（.）階層名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：127 • 定義された正規表現は次のとおりです： "^[a-z](\.[a-z])+\$"
sequenceCount	番号	True	<p>シーケンスカウントを含むJSON数値。この数値は、新しいイベントが受信されるたびにシステムによって増分されます。</p>
まとめ	string	True	<p>イベントの短縮形（40文字未満）の要約を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：79

Name	を入力します	必須	説明
eventTime	string	True	<p>イベントが発生した日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
ソース	string	True	<p>イベントを生成するサービスの小文字の名前を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：1 • 最大長さ：19 • 定義された正規表現は次のとおりです： ："<code>^[a-z-]*\$</code>"
resourceID	string	True	<p>イベントに関連付けられたリソース ID を含む JSON 文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠
additionalResourceIDs	array[string]	True	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列には、イベントに関連付けられた追加リソースのリソースIDが含まれています。「resourceID」フィールドにはこのイベントに関連付けられた主要なリソースが含まれますが、このフィールドには同じイベントに関連付けられる任意の数の追加リソースIDを含めることができます。イベントに関連付けられた追加リソースがない場合、配列は空になります。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
resourceType	string	True	<p>イベントに関連付けられたリソースのメディアタイプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：4 • 最大長さ：79 • 定義された正規表現は次のとおりです： ：<code>"^application/astra-([a-zA-Z])+"</code>
correlationID	string	True	<p>関連するイベントをグループ化できるようにするUUIDv4関連IDを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
severity	string	True	<p>イベントの深刻度を示す以下のいずれかの値を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「クリア済み」 - 以前に報告された、ある状態を説明する事象がもはやアクティブではないことを示します。重大度が「クリア済み」のイベントは、同じサマリーと相関IDを使用して照合できるようにします。 • 「不確定」 - 重大度を判断できないことを示します。 • 「informational」 - 予期される正常な状態変化を示します（X.733では定義されていません）。 • 「警告」 - 重大な影響が現れる前に、潜在的または差し迫ったサービス障害を検出したことを示します。 • 「critical」 - サービスに影響を与える状態が発生し、直ちに是正措置が必要であることを示します。「cleared」、「indeterminate」、「warning」、「critical」の定義は、CCITT X.733の8.1.2.3項の定義に基づいています。

Name	を入力します	必須	説明
class	string	True	<p>イベントのクラスを示す以下のいずれかの値を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「system」 - このイベントは、内部イベントまたはリクエストに関連しています。 「user」 - このイベントは、ユーザーが開始したイベントまたはリクエストに関連しています。 「セキュリティ」 - このイベントはセキュリティ上の問題に関連しています。
description	string	True	<p>イベントに関する詳細な説明文を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> 最小長さ：3 最大長さ：1023
descriptionURL	string	False	<p>バナー内のボタンを有効化し、外部ドキュメントにリンクするURLを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> 最小長さ：3 最大長さ：4095
correctiveAction	string	False	<p>当該事象に対応して講じるべき是正措置に関する詳細な説明文を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> 最小長さ：3 最大長さ：1023

Name	を入力します	必須	説明
correctiveActionURL	string	False	<p>バナー内のボタンをUI内のページにリンクするURLを含むJSON文字列。このURLによって問題が解決されます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：4095
可視性	array[string]	False	<p>JSON文字列の配列で、各文字列はイベントの表示が許可されているRBACロールを示します。ロールはOR定義されます。任意。省略した場合、任意のRBACロールを持つユーザーがイベントを表示できます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：1 • 最大長さ：63

Name	を入力します	必須	説明
デスティネーション	array[string]	False	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列は、イベントの追加宛先を示します。これらの文字列により、サービスはアクティビティログに加えて、イベントをどこにルーティングすべきかについてのヒントを提供できます。任意。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「notification」 - このイベントは通知としてマークされ、通知APIエンドポイントを通じてアクセスできるようになります。 • 「banner」 - このイベントはバナーとしてマークされています。 • 「サポート」 - このイベントはサポート関連のイベントとしてマークされています。
resourceURI	string	False	<p>イベントに関連付けられた URI を含む JSON 文字列。API操作に関連するイベントのみが含まれます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：3 • 最大長さ：4095

Name	を入力します	必須	説明
resourceCollectionURL	array[string]	False	<p>JSON文字列のJSON配列。各文字列は、イベントに関連付けられたリソースの完全に展開されたアクセスURLを示します。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最小長さ：1 • 最大長さ：1023
resourceMethod	string	False	<p>呼び出されたHTTPメソッドを含むJSON文字列。API操作に関連するイベントのみが含まれます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「options」 - OPTIONS API操作 • 「post」 - POST API操作 • 「get」 - GET API操作 • 「put」 - PUT API操作 • 「delete」 - DELETE API操作
resourceMethodResult	string	False	<p>呼び出されたHTTPメソッドの結果を含むJSON文字列。API操作に関連するイベントのみに含まれます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 定義された正規表現は次のとおりです： ："<code>^[1-5][0-9]{2}\$</code>"

Name	を入力します	必須	説明
ユーザーID	string	False	<p>イベントに関連付けられたユーザーIDを含むJSON文字列。ユーザーが開始した操作に関連するイベントのみが含まれます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠
accountID	string	False	<p>イベントに関連付けられたアカウントIDを含むJSON文字列。アカウントに関連付けられたイベントのみが含まれます。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Astra識別子スキーマに準拠
data	"data"	False	<p>イベント固有の追加情報を含むJSONオブジェクト。</p>
メタデータ	"type_astra_metadata"	True	<p>リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Astraメタデータスキーマに準拠



```

{
  "type": "application/astra-event",
  "version": "1.4",
  "id": "c32df10b-8cfb-5a1e-9510-2a262b476009",
  "name": "astra.app.discovery.failed",
  "sequenceCount": 48923,
  "summary": "Application Discovery Failed",
  "eventTime": "2020-08-06T12:24:51.846543Z",
  "source": "composite-compute",
  "resourceID": "f670bf11-8850-44bd-b330-815af6186a06",
  "additionalResourceIDs": [
    "84dfef99-b7b2-46d2-9021-0a1a9a5dfd1d6",
    "abb32003-07b9-49b1-9938-1cf6d2f33566"
  ],
  "resourceType": "application/astra-app",
  "correlationID": "3c603442-cfca-4af9-9f1b-40dde5c7a806",
  "severity": "warning",
  "class": "user",
  "description": "Discovering the application 'mysql' was unsuccessful.
K8s error 442. Application marked in state 'error'.",
  "resourceURI": "/accounts/fdaa655c-15ab-4d34-aa61-
1e9098e67be0/topology/v1/managedClusters/dfd9de2d-6f0b-437b-a737-
c8f7f176cd14/apps/f670bf11-8850-44bd-b330-815af6186a06",
  "resourceCollectionURL": [
    "https://www.astra.io/accounts/fdaa655c-15ab-4d34-aa61-
1e9098e67be0/topology/v1/clouds/0df3f1a0-7203-4c12-aabf-
a7bee6302671/clusters/dfd9de2d-6f0b-437b-a737-
c8f7f176cd14/namespaces/f8b58091-4b9c-4c64-9b40-
018dbaf7c5de/apps/f670bf11-8850-44bd-b330-815af6186a06",
    "https://www.astra.io/accounts/fdaa655c-15ab-4d34-aa61-
1e9098e67be0/topology/v1/clouds/0df3f1a0-7203-4c12-aabf-
a7bee6302671/clusters/dfd9de2d-6f0b-437b-a737-
c8f7f176cd14/namespaces/923708f8-0435-45b5-8c00-
fbdef3ffaf25/apps/f670bf11-8850-44bd-b330-815af6186a06"
  ],
  "userID": "abda967f-cd2c-4237-908e-99266648c553",
  "accountID": "f126d214-bccf-4558-86b4-2137a41e734f",
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}

```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't
found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

data

イベント固有の追加情報を含むJSONオブジェクト。

Name	を入力します	必須	説明
ttl	番号	False	eventTimeからの秒数を示すJSON数値で、イベントが保持される期間を表します。このフィールドは、イベントが指定された秒数後に自動的に削除される場合にのみ含まれます。削除された場合、イベントに通知先が設定されていると、関連するすべての通知も削除されます。削除された場合、イベントにバナーの掲載先が設定されていると、そのバナーも削除されます。このフィールドが存在しない場合（または値が「0」の場合）は、イベントは自動的に削除されません。
isAcknowledgeable	string	False	バナーを非表示にできるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： <ul style="list-style-type: none"> 「true」 - バナーは非表示にできます 「false」 - バナーは非表示にできません

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

• Astraメタデータスキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	True	
作成タイムスタンプ	string	True	
modificationTimestamp	string	True	
作成者	string	True	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。